

特定事業計画の進捗管理について

1 特定事業計画の整理(令和4年度第1回協議会より再掲)

(1) 特定事業

戸田市バリアフリー基本構想(以下「基本構想」という。)では、基本構想17ページのとおり市内の3駅周辺を重点整備地区として定めており、表1に示した6つの特定事業については、事業箇所ごとに具体的な事業を設定しています。

表1 特定事業種別事業数

特定事業種別	事業数	事業者	事業箇所
1.公共交通特定事業	7	東日本旅客鉄道株式会社	市内3駅
		国際興業株式会社	路線バス、tocoバス(美笹循環以外)
		埼玉タクシー株式会社	tocoバス(美笹循環)、タクシー
2.道路特定事業	67	国	国道298号 国道17号
		埼玉県	県道3路線
		戸田市	市道(58路線)、 駅前交通広場(4箇所)
		埼玉県公安委員会、蕨警察署	重点整備地区内主要経路等
4.建築物特定事業	20	戸田市	公共施設(14施設)
		民間事業者等	民間施設(6施設)
5.都市公園特定事業	2	戸田市	後谷公園、北部公園
6.教育啓発特定事業	1	戸田市	市民、市内小中学生、市職員等
合計	98	-	-

事業箇所ごとの具体的な事業は、図1のように基本構想34ページから92ページにかけて掲載しており、計98事業あります。

事業主体	戸田市			
施設の現状とバリアフリー化の今後の方針				
当施設は、建築当時のバリアフリー化に対応していたが、時代の変化とともに追加の整備が必要となっている。自主点検等により、即座に整備できるものは修繕で対応してきたが、大掛かりなものについては将来大規模修繕工事が発生した際に整備する予定である。				
バリアフリー設備等の状況(整備済みの項目を記載)				
事業内容・実施時期				
項目	事業内容	実施時期		
		前期	後期	展望期
出入口・敷地内通路	1階出入口の段差における注意喚起の実施	■		
トイレ	2階トイレへのベビーチェア設置検討	■		
案内設備	ピクトグラムによるバリアフリー設備の情報提供の充実	■		
	バリアフリールートなどがわかりやすい施設の全体案内図の設置	■		
	緊急情報を文字で提供するためのモニターなどの設置		■	

図1 【公共・公益施設 - 2】 戸田公園駅行政センター 一部抜粋(基本構想 P.76)

(2) 特定事業計画

(1) で挙げた 98 事業については、それぞれの事業において事業内容と基本構想で定めた期間を各事業者を設定していただいております。今年度は、事業主体である事業者にて図 2 のように令和 4 年度の実施状況を示した特定事業計画の進捗状況を報告していただいております。

事業内容	基本構想で定めた期間	具体的な実施期間												
		前期						後期						展望期
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13~		
1階出入口の段差における注意喚起の実施	前期	計画												
		実施	未着手	完了										
2階トイレへのベピーチェア設置検討	前期	計画												
		実施	実施中	完了										
ピクトグラムによるバリアフリー設備の情報提供の充実	前期	計画												
		実施	未着手	完了										
バリアフリールートなどがわかりやすい施設の全体案内図の設置	前期	計画												
		実施	完了											
緊急情報を文字で提供するためのモニターなどの設置	後期	計画												
		実施	未着手	未着手										

図 2 戸田公園駅行政センター特定事業計画 一部抜粋

(3) 事業内容の整理

基本構想では、「前期」・「後期」・「展望期」・「継続」・「順次」・「検討中」の実施期間（基本構想で定めた期間）を設けています。

事業内容の件数を実施期間ごとに整理したものが表 3 となります。

表 3 実施期間（基本構想で定めた期間）ごとの事業内容数

前期 【R3-7年度】	後期 【R8-12年度】	展望期 【R13年度~】	継続	順次	検討中	合計
128	109	249	219	12	10	727

なお、事業内容の中には、図 3 のように基本構想で定めた期間が「前期・後期」や「後期・展望期」と期間がまたがって設定されている事業もあります。

「前期・後期」と設定されている場合は前期に 1 件、後期に 1 件と別々に計上しています。「後期・展望期」でも同様の方法で計上をしています。

事業内容	基本構想で定めた期間
セミフラット構造を基本とした横断勾配が小さい歩道の整備	前期 後期

図 3 市道第 7052 号線特定事業計画 一部抜粋 (P.53・54)

2 特定事業計画の進捗状況

令和4年度末時点の特定事業の進捗状況について、「事業全体着手率」と「前期事業着手率」を用いて整理しました。基本構想の計画期間は令和3年度から令和12年度までとなっていますので、前期事業着手率100%を目標に、引き続き進捗管理をしていきます。

「事業全体着手率」とは、基本構想に位置づけた全事業内容のうち、事業実施状況が【完了】【継続】【実施中】の事業内容の割合を示すものです。

「前期事業着手率」とは、基本構想で定めた期間を【前期】【継続】【順次】に位置づけた事業内容のうち、事業実施状況が【完了】【継続】【実施中】の事業内容の割合を示すものです。

(1) 事業種別着手率

令和4年度末時点での前期事業着手率は78.3%となっており、令和3年度末時点での着手率74.4%から約4%の進捗が確認できた。

表4 事業種別着手率

特定事業	全体事業数 (前期事業数*1)	R4年度末時点の事業実施状況				全体事業 着手率	前期事業 着手率
		完了	継続	実施中	未着手		
公共交通特定事業	41 (23)	4	17	2	18	56.1%	100.0%
道路特定事業	433 (198) →208	20	124	6	283	34.6%	70.7%
交通安全特定事業	13 (13)	0	3	10	0	100.0%	100.0%
建築物特定事業	219 (117) →127	21	72	14	112	48.9%	82.9%
都市公園特定事業	14 (1)	1	0	0	13	7.1%	100.0%
教育啓発特定事業	7 (7)	0	7	0	0	100.0%	100.0%
合計	727 (359) →379	46	223	32	426	41.4%	78.3%

*1 前期事業数は、「前期」のほか「継続」と「順次」も含まれます。

前期事業数の右側に赤字で記載している数字は、基本構想の計画期間を「後期・展望期・検討中」と定めている事業のうち、前倒しで前期に実施している事業を加えた数となります。

(2) 施設分類別着手率

道路特定事業の市道、駅前交通広場や建築物特定事業の公共・公益施設、商業施設については、予定している実施時期の関係から、前期での着手件数は少ないが計画通り進んでいる。

表5 施設分類別着手率

特定事業	施設分類	全体事業数 (前期事業数)	R4年度末時点の事業実施状況				全体事業 着手率	前期事業 着手率
			完了	継続	実施中	未着手		
公共交通特定事業	旅客施設	29 (11)	2	9	0	18	37.9%	100.0%
	バス	10 (10)	2	7	1	0	100.0%	100.0%
	タクシー	2 (2)	0	1	1	0	100.0%	100.0%
道路特定事業	国道	13 (6)	1	4	1	7	46.2%	100.0%
	県道	28 (11)	0	9	0	19	32.1%	81.8%
	市道	351 (152) →160	13	103	4	231	34.2%	73.7%
	駅前交通広場	41 (29) →31	6	8	1	26	36.6%	44.8%
交通安全特定事業	—	13 (13)	0	3	10	0	100.0%	100.0%
建築物特定事業	公共・公益施設	136 (68) →74	13	36	11	76	44.1%	79.4%
	保健・福祉施設	28 (15)	3	12	0	13	53.6%	100.0%
	医療施設	15 (7) →8	1	4	3	7	53.3%	100.0%
	商業施設	40 (27) →30	4	20	0	16	60.0%	77.8%
都市公園特定事業	公園・緑地	14 (1)	1	0	0	13	7.1%	100.0%
教育啓発特定事業	—	7 (7)	0	7	0	0	100.0%	100.0%
合計		727 (359) →379	46	223	32	426	41.4%	78.3%

(3) 事業項目別着手率

施設整備や案内設備等は、予定している実施時期の関係から、前期での着手件数は少ないが計画通り進んでいる。

表6 事業項目別着手率

特定事業	事業項目	全体事業数 (前期事業数)	R4年度末時点の事業実施状況				全体事業 着手率	前期事業 着手率
			完了	継続	実施中	未着手		
公共交通特定事業	施設整備（ホーム・改札口等）	17 (5)	2	1	2	12	29.4%	100.0%
	案内設備	11 (5)	2	3	0	6	45.5%	100.0%
	人的対応・心のバリアフリー	13 (13)	0	13	0	0	100.0%	100.0%
道路特定事業	施設整備（歩道・バス停留所等）	298 (69) →79	19	0	6	273	8.4%	21.7%
	案内設備	8 (3)	0	0	0	8	0.0%	0.0%
	安全対策・維持管理	121 (121)	1	119	0	1	99.2%	99.2%
	教育啓発・心のバリアフリー	5 (5)	0	5	0	0	100.0%	100.0%
交通安全特定事業	横断歩道・信号機	8 (7)	0	0	7	1	87.5%	100.0%
	安全対策・維持管理	4 (4)	0	1	3	0	100.0%	100.0%
	教育啓発・心のバリアフリー	2 (2)	0	2	0	0	100.0%	100.0%
建築物特定事業	施設整備（通路・トイレ等）	112 (42) →49	15	12	9	76	32.1%	69.0%
	駐車場	16 (5)	0	1	2	13	18.8%	60.0%
	案内設備	33 (12) →15	6	2	3	22	33.3%	66.7%
	人的対応・心のバリアフリー	58 (58)	0	57	0	1	98.3%	98.3%
都市公園特定事業	施設整備（園路・トイレ等）	11 (1)	1	0	0	10	9.1%	100.0%
	案内設備	3 (0)	0	0	0	3	-	-
教育啓発特定事業	障がい理解の周知・啓発	4 (4)	0	4	0	0	100.0%	100.0%
	学校教育活動での教育啓発	1 (1)	0	1	0	0	100.0%	100.0%
	体験・学習による教育啓発の機会の創出	2 (2)	0	2	0	0	100.0%	100.0%
合計		727 (359) →379	46	223	32	426	41.4%	78.3%

表4、表5、表6の前期事業着手率をグラフにしたのが次の図となります。

グラフの左側が令和3年度末まで、右側が令和4年度末までの進捗率を表しています。

表4 事業種別着手率(前期事業着手率)

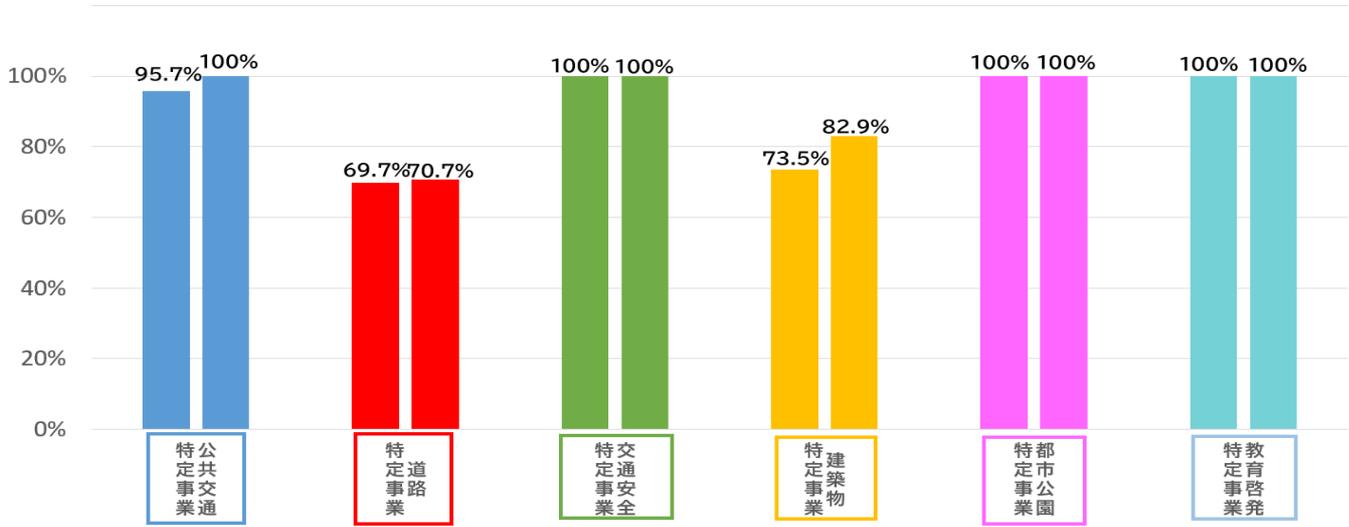


表5 施設分類着手率(前期事業着手率)

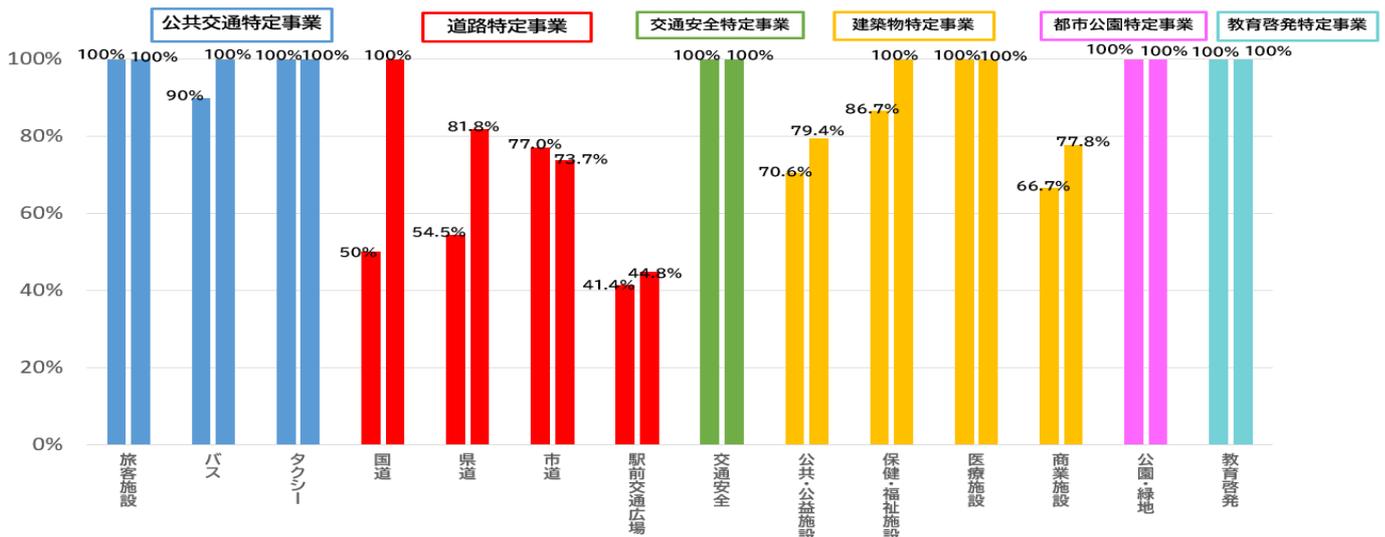


表6 事業分類着手率(前期事業着手率)

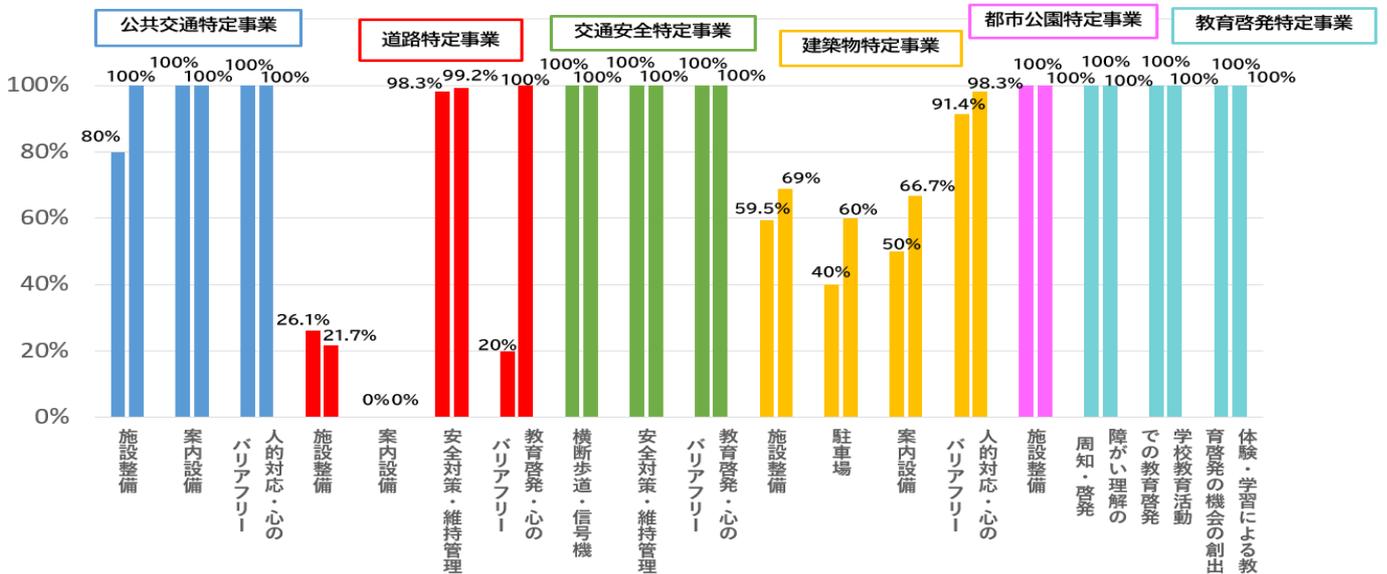


図4 表4、表5、表6の前期事業着手率を表したグラフ

3 主な完了事業(令和4年度)

特定事業	事業主体・事業内容
<p>道路 特定事業</p>	<p>路線番号 1 国道 298 号 事業主体：国土交通省北首都国道事務所 事業内容：横断歩道接続部における 自転車への注意喚起の実施 (基本構想 39 ページ)</p>  <p>路線番号 5 第 7001 号線 事業主体：戸田市 事業内容：県道との境界における 誘導用ブロックの連続性確保 (基本構想 43・44 ページ)</p>  <p>路線番号 37 第 7106 号線 事業主体：戸田市 事業内容：駅周辺の排水対策として 排水性舗装の打ち換えの実施 (基本構想 60 ページ)</p> 
<p>建築物 特定事業</p>	<p>戸田公園駅前行政センター 事業主体：戸田市 事業内容：(1) 1 階出入口の段差部分に「段差注意」のシールを貼付 (2) 2 階男女トイレにベビーチェアを設置 (3) 各階のトイレ全てにピクトグラムを表示 (基本構想 76 ページ)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="311 1682 730 1984"> <p>(1)</p>  </div> <div data-bbox="735 1682 1029 2069"> <p>(2)</p>  </div> <div data-bbox="1034 1682 1474 2002"> <p>(3)</p>  </div> </div>

建築物
特定事業
(続き)

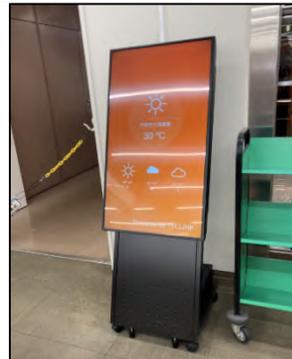
戸田市役所
事業主体：戸田市
事業内容：西側出入口の玄関マットに
滑り止めを設置

(基本構想 75 ページ)



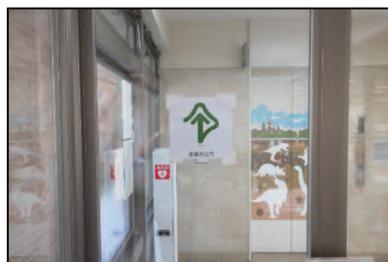
中央図書館・郷土博物館
事業主体：戸田市
事業内容：緊急情報を提供可能な
デジタルサイネージを設置

(基本構想 80 ページ)



児童センターこどもの国
事業主体：戸田市
事業内容：受付や窓口に耳マーク掲示及び筆談用具の設置

(基本構想 82・83 ページ)



福祉保健センター
事業主体：戸田市
事業内容：受付に案内板と呼び出し用
電子チャイムを設置

(基本構想 85 ページ)

